

指針

道路占用物、設備類等の整序並びにファニチャー類の調和及び統一の工夫に努める

指針のねらい

- ・道路占用物、設備類等が景観阻害要素とならないよう、配置や形態、色彩などの工夫を図ることが望まれます。
- ・道路上であれば、電線類の地中化を推進したり、サインの共架を図るなど、道路占用物等の整序に努めることが望まれます。
- ・ファニチャー類は、事業地内及び周辺で統一した形態とすることに努め、道路上であれば道路景観としての軸性強化を図るほか、見るものに親しみが感じられるよう努めることが望まれます。

景観形成事例



大谷石によるプランターやモニュメント、舗装などの素材が統一され、ファニチャー類の統一感を持たせている。(宇都宮市)



信号柱などの色彩が歴史的建物と調和し、シンプルなデザインとなっている。(小山市)



車止めとベンチのデザインを合わせ、道路上の要素を整理している。(小山市)

4 施設別指針

附属物・ファニチャー等 [b. 彫刻等の選定]

指針

彫刻、モニュメント等の設置にあたっては、設置場所の空間の特性に応じたものとするように努める

指針のねらい

- ・ 彫刻、モニュメントそのものが、芸術性の高いものであっても、その設置する空間が公共空間であることに鑑み、その空間に対する設置の必要性や意味、空間演出効果等を考慮するよう努めることが望まれます。

景観形成事例



均質な空間に、鮮やかな赤いモニュメントがアクセントとなっている。(小山市)



ゆとりある空間に、造形性の高いモニュメントを設置している。(田沼町)



西洋式庭園風の広場の中心に、彫刻がシンボリックに置かれている。(宇都宮市)

指針

照明施設は、夜間景観が良好となるように配慮するとともに、光による害が生じないように努める

指針のねらい

- ・照明施設が、昼間において数、位置、形態によって雑然と感じられないよう注意するとともに、夜間においても光が散乱しないよう、光源、光量、配光特性の留意に努めることが望まれます。

景観形成事例



噴水の水と光の幻想的なライトアップが、夜間景観を演出している。(宇都宮市)



スポットライトやブルーのフットライトによる演出が、歩道橋デザインの象徴性を高めている。(宇都宮市)



橋梁の高欄と合わせた、クラシックなデザインの照明灯。(宇都宮市)

4 施設別指針

公共広告物・サイン [a . 掲出場所と数、規模の配慮]

指針

公共広告物の掲出場所に留意し、その数及び規模を必要最小限とするように努める

指針のねらい

- 公共広告物は、「屋外広告物法」に基づく規制がありますが、例えば、標語やスローガンを歩道橋などに大きく設置したり、連続して数多く掲げるものなどが見受けられ、景観に大きく影響を与えていることから、掲出にあたり改めてその必要性や場所に留意し、必要最小限の掲出数と、規模とすることに努めることが望まれます。

配慮が望まれる事例



連続して設置されたのぼり旗が、公開空地の見通しを遮り、煩雑にしている。(他県事例)



雑然と置かれた危険感すら与える掲出方法であり、景観に配慮し、最小限の掲出数や設置場所に留意したい。(他県事例)



歩道橋に掲げられた、煩雑な広告幕が汚損し、著しく景観を損なっている。(他県事例)

指針

分りやすく、統一性のある質の高いデザイン及び計画的な設置に努める

指針のねらい

- 特に案内サインや誘導サインなどは、無計画に設置すると、様々な形態やデザインが混在し、わかりにくくなったり、数が増えるなど、雑然とした印象を与えるため、サイン計画に基づいて、統一性のある質の高いデザインによる、計画的な設置を検討することが望まれます。

景観形成事例



周辺の山林に調和した色彩、素材のサイン。(南那須町)



見やすく統一したデザインの、駅前広場におけるサイン。(日光市)



宿場町の歴史を受け継ぎ、屋号を統一したサインに掲げている。(湯津上村)

4 施設別指針

公共広告物・サイン [c. 図画、ペイントの注意]

指針

公共施設に掲示する図画、ペイント等は、周辺の景観に調和するものとなるように努める

指針のねらい

- ・ 暗い壁面や雑然としたプラント類などの環境改善のため、図画やペイントを施すことがあるが、比較的安価で手軽な環境改善手法であるものの、可能であれば、施設本体の構造的な美しさを追求することが望まれます。
- ・ 特に、持続性のある施設や大規模な施設に対しては、景観に与える影響が大きく、一時的な流行や親しみやすさ、イベント性を優先するあまり、周辺景観に対する影響に配慮を欠くことのないよう努めることが望まれます。

配慮が望まれる事例



必要性の乏しい文字や絵柄のある擁壁。背景の自然と不調和である。(他県事例)

公共施設への図画・ペイントの考え方

図画・ペイントは、景観に与える影響が大きく、その目的や周辺景観を十分考慮して行うことが望まれる。

持続性のある施設や大規模な施設に対し、図画・ペイントを検討する場合、周辺がどのような景観特性であるかによっても、その評価が変わってくる。

いずれの景観地においても、遠方から望めるような場所に、巨大な具象表現や派手な色彩を使用することは、眺望景観の雰囲気や壊しかねないため、避けることが望ましい。

また、図画に使用されるレリーフやタイルモザイクなどは、比較的維持管理が容易な側面があるが、塗料によるペイントは、安価ではあるものの、劣化が比較的早いいため、注意が必要である。

なお、法的には、「屋外広告物」に該当する恐れがあり、屋外広告物法に基づく、屋外広告物条例の規定に留意が必要である。

指針

現場周辺に、圧迫感、不安感等を与えないように、敷地の周囲の緑化、景観に配慮した工事塀等により、修景の工夫に努める

指針のねらい

- ・工事中の無機質な仮囲いや仮設備などは、一時的なものですが、付近を通行する人に対し、圧迫感や不安感を与える可能性があり、雑然とならないよう配慮するとともに、例えば、仮囲いをペイントして親しみやすい演出を行うなどの工夫が考えられます。

景観形成事例



工所用仮囲いに絵画を展示し、まちかどギャラリーとして活用を図っている。(岡山市)



工所用仮囲いにペイントを施し、圧迫感、不安感を与えがちな空間に対し、親しみやすさを演出している。(川越市)

工事中の景観は、多くの場合仮囲いや養生幕(ネット)等で覆われ、付近を通行する人々に対し、無表情で圧迫感があったり、不安感や危険感を与えたりする。とりわけ、観光客に対し観光資源周辺の工事が問題となりがちである。

こうした環境改善のため、これらの仮囲いや養生幕(ネット)などにペイント等を施し、危険感を和らげ、親しみやすくすることが、海外をはじめ、国内他都市でも広く行われている。

これらは、一時的なものであるため、前述の指針(3.(2)8)に掲げたような、永続的な公共施設にペイントするものとは違い、一定期間の環境緩和策と捉えることができるため、周辺景観に配慮しつつ、積極的にこうした工夫を検討することが望まれる。

ペイントのほか、のぞき窓を設けて工事の様子がうかがえるような工夫をして不安感を緩和したり、小学生などの絵を展示し、まちかどギャラリーとして活用することも行われている。